



第5回 文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム関係者協議会【作成：2019年9月19日】

事務局としての活動状況報告

コンソーシアム
5か年計画

IB146校 (現在)

IB200校

	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
	4-10月	11-3月	4-10月	11-3月	4-10月	11-3月	4-10月	11-3月	4-10月	11-3月
①文部科学省IB教育推進コンソーシアム関係者協議会の運営	9/5 第1回関係者協議会	12/7 第2回関係者協議会 2月 第3回関係者協議会	5月 第4回関係者協議会 9月 第5回関係者協議会	12月 第6回関係者協議会 2月 第7回関係者協議会	5月 第8回関係者協議会 9月 第9回関係者協議会	12月 第10回関係者協議会 2月 第11回関係者協議会	5月 第12回関係者協議会 9月 第13回関係者協議会	12月 第14回関係者協議会 2月 第15回関係者協議会	5月 第16回関係者協議会 9月 第17回関係者協議会	12月 第18回関係者協議会 2月 第19回関係者協議会
IB導入の状況及び関連する諸課題を把握するとともに、その現状・将来に係る解決策についての検討(②~⑤の施策に適宜反映)諸課題に関する検討分科会(ワーキング・グループ)の設置・運営										
②国際バカロレア教育の効果に関する調査研究業務	IBに関する普及促進に係る調査研究: IB教育の効果と普及への課題を、様々なステークホルダーへのアンケート等の実施									
	IBの普及促進に係る学術研究の奨励(年に1回の研究セミナーの実施)日本の教育とIB教育の効果比較研究、IB修了生追跡調査等									
	大学におけるIBスコアを活用した入試の促進(国内・海外におけるIB入試状況調査/入試概要の取りまとめ)									
	10月		10月		10月		10月		10月	
	研究セミナー		研究セミナー		研究セミナー		研究セミナー		研究セミナー	
③国際バカロレア導入を検討する学校等への支援業務	IB導入校・関心校・自治体へのヒアリング(IB導入に係る好事例の収集・情報をHP上で発信)									
	IB理解促進の啓発活動各地方都市でのIBセミナー(沖縄・九州/中国/四国/近畿/中部/北陸/関東/東北・北海道)半期4都市実施									
	4都市		4都市		4都市		4都市		4都市	
④ICTプラットフォームの構築・運営業務	Air Campus®上でのPYP、MYP、DP、進路・IB入試、管理職、教員養成、行政(自治体・教育委員会)に関する情報交換とディスカッションの促進									
	ACファシリテーターとの対面型の情報交換会の実施(年2回程度)									
	ACに参加しているコンソーシアム協力校・機関による連絡協議会の実施(教育実習の促進・授業見学のコーディネート)									
⑤シンポジウム等の開催業務	10月	3月	9月	2月	9月	2月	9月	2月	9月	2月
	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム
	想定されるテーマ(各プログラムにおける授業実践/IBスコアを活用した大学入試/自治体におけるIB導入の動き/IB修了生のキャリア等)									

持続可能なIB普及・促進体制の構築



国際バカロレア教育の効果に関する 調査研究業務

○ I B 普及アンケート調査（事務局調査）

IB教育の効果と普及への諸課題把握のために、様々なステークホルダーへのアンケート等の実施

【2018年度】 AC会員を対象にした ICTプラットフォームの活用ならびに
IBに関する意識調査の実施（方法：アンケート調査 12月～2月）

【2019年度】 認定校・候補校・関心校ならびにIB導入に関心のある自治体を
対象とした質問紙調査の実施（10月～12月に実施予定）

○大学の I B 入試状況調査（事務局調査）

国内大学・海外主要大学の I B 入試実施状況の調査。（継続中）

* コンソーシアム協力機関「トモノカイ」による海外大学でのIB入試に関する
情報提供も含む。

○その他、IB普及・促進に寄与する研究の奨励

* I B に関する研究セミナーの実施（予定：10月26日）

－ 日本の教育と I B 教育の効果比較研究（IB学会との連携） －

* IB学会ならびに国内の I B 研究者との連携のもとに上記を奨励していく

国際バカロレア導入を検討する学校等への支援業務（1-1）

○IB導入校・関心校・自治体へのヒアリング調査・訪問について

自治体（教育委員会等）へのヒアリング訪問ならびにIB啓発セミナーの開催に関する希望調査の実施

【回答数】— 23（47都道府県+20政令指定都市の教育委員会を対象に調査）

うちヒアリング希望のあった下記の4自治体に対しては、ヒアリングによる訪問を行った。

埼玉県教育委員会（7月18日） 鳥取県教育委員会（7月31日）
石川県教育委員会（8月22日） 鹿児島県教育委員会（8月27日）

*なお、上記訪問先の県庁所在地周辺の市町村区の教育委員会にもコンタクトをとり下記の教育委員会にも訪問した。

金沢市教育委員会（8月22日） 鹿児島市教育委員会（8月27日）

○今後の自治体へのアプローチについて

都道府県教育委員会は、主に高校を管轄しており、小中におけるPYPやMYPの導入については、市町村区の教育委員会にアプローチをする必要がある。

一方で、市町村区の教育委員会は2000以上もあるので、ヒアリング訪問の希望調査ならびに個別の訪問を実施することは関しては、慎重に検討する必要がある。

自治体の関係者のIBの認識については、「IB＝日本語DP（高校関係者のみ）」と捉えている傾向もあるため、引き続きIBプログラム全体の啓発活動を通じてこれらの認識を是正していく必要がある。

国際バカロレア導入を検討する学校等への支援業務（1－2）

○IB理解促進の啓発活動の実施

各地方都市でのIB啓発セミナーを開催（下記、今年度の開催予定）

奈良（11月23日）＊会場未定

鳥取（11月25日）＊会場予定：倉吉東高等学校

鹿児島（12月21日）＊会場予定：鹿児島修学館中学校・高等学校

生徒・保護者向けのIB理解啓発イベントは海外子女教育振興財団主催の学校説明会・相談会にて登壇講演ならびにブースでのIB教育に関する相談を行った。

【名古屋：7/26（金）】個別ブースの設置

【東京：7/30（火）】個別ブースの設置、IB啓発講演の実施（140名程度の生徒・保護者が参加）

＊個別ブースでの生徒・保護者からの主な相談内容

- 国際バカロレアの概要について
- 各IBプログラムに関する進路相談
- IBスコアを活用した大学入試について

ICTプラットフォームの構築・運営業務

○Air Campus®上での情報共有フォーラムの運営

*PYP、MYP、DP、進路・IB入試、管理職、教員養成、行政
(自治体・教育委員会)に関する情報交換とディスカッションの促進

○ACファシリテーターとの対面型の情報交換会の実施 (年2回程度)

*シンポジウムやIB理解セミナーに合わせて、対面型の情報交換会を
全国各地で実施していく。(参加者同士のネットワークの促進)

*6月29日 ACファシリテーターミーティングの実施 (於:東京)

議題: AirCampusにおける情報共有の活性化案について

←こちらの案に基づき9月22日にAirCampusの一部リニューアル化

○ACに参加しているコンソーシアム協力校・機関との協力体制の構築

第1回コンソーシアム協力校・機関による連絡協議会の実施 (9月22日)

*教育実習の促進・授業見学のコーディネート

*各学校におけるIB教育実践の共有

Air Campus®の運用状況 (2019年9月現在)

○個人会員の登録状況について

登録数:490名(2019年9月13日現在)

○団体会員(コンソーシアム協力校・機関)の登録状況について

登録数:41団体(内訳:学校-26 大学-6 教育委員会-7 その他-2)

*こちらは日本語DP連絡協議会の活動継承

- IB普及・促進に係る施策やIB調査研究への協力
- 協力校・機関名をコンソーシアムHPに掲載(近日公開)
- 協力校・機関を対象とした専用のAC掲示板の活用
- コンソーシアム協力校・機関を対象としたメーリングリストの運用

○各掲示板での質問や情報共有事例(一部抜粋)

- *教科横断的な授業実践の見学相談(PYP)
- *PYP/MYPの学校新設に関する問い合わせ(PYP)
- *科目ごとに単元例や参考文献や資料を集約するスレッドの提案(MYP)
- *IBと日本の学習指導要領との接点をどのように考えるか(MYP)
- *DP最終試験の過去問の入手方法について・IBに親和性のある教材推薦(DP)
- *各学校での開設されているIB科目の調査方法(DP)
- *取得したDP資格の有効期限について(進路)
- *国際バカロレア入試の導入および入試広報について(進路)
- *掲示板での情報開示の範囲について(管理職)
- *管理職経験者のケーススタディの共有(管理職)
- *新設するIB教員養成大学への要望(教員養成)
- *IBコース大学院生としての体験談(教員養成)
- *他の自治体でのIB検討・導入状況について(行政)

シンポジウム等の開催業務

○ I B 普及・促進に係るシンポジウムの実施（年2回）

第3回国際バカロレア推進シンポジウム開催 2019年9月22日（日）

テーマ「日本国内でのIB導入好事例

学校、自治体で広まる国際バカロレア教育について」

*PYP, MYP, DPにおける教育実践の紹介・各自治体でのIB導入促進
(ねらい) IB導入関心校・自治体の拡大、コンソーシアム協力校の拡大

*なお、第4回シンポジウムは、大阪にて開催予定（2月23日）

<今年度のセミナー・シンポジウム等>

ー10月26日「IB研究セミナー」の実施

日本の教育と I B 教育の効果比較研究（IB学会との連携）

ーIB地域啓発セミナーの実施（年度内予定：奈良、鳥取、鹿児島 等）